



かわしま

mail:y3kawash@edu.city.yokohama.jp

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawashima/

学校だより 9月号
平成23年8月29日
横浜市立川島小学校
校長 小池 慎一
TEL 371-0757
FAX 381-7248

星をつなげて

学校長 小池 慎一

あつ 暑く、あつ 熱い夏でした。

なつやす 夏休みに入る前に、紙で作るお星さまの作り方を載せましたら、ちいき 地域の方から「作りますよ」との、メッセージをいただきました。

がっこう 学校だよりを読んでいただいていることに感謝するとともに、ちいき 地域とがっこう 学校がいつたいかん 一体感を持って、いっしょ 一緒に活動をしていただけることに、いっそう 一層の感謝がありました。

かわしま 川島小学校は、こんなに 温かな心のちいき 地域の人々とのつながりによって 支えられているのだと、うれしくなりました。

なつ 夏のよぞら 夜空に輝くたくさんの星を見ながら、『昔の人は、きっと 降るような星を見上げて、星と星をつないで、星座の物語を作り、その文脈の中で「知恵」を増やし、伝えていったのだろうな。』という思いを持ちました。

さて、もしも、子どもたちにとっての「知識」というものが、星の一つひとつとしたら、「知恵」はいくつかの星をつないでできる星座と言ってもよいのではないかと思います。

子どもたちの学びは、できるだけ多くの知識を得ることであるとも言えなくもありませんが、一つひとつの知識をバラバラに持っていたとしても、それだけでは生きて働く力にはならず、たくさんの星たちがただよぞら 夜空にあるだけの世界になってしまいます。

子どもたちにとって、「学び」の本当の姿は、多くの知識を効率よく獲得することではなく、それらをつないでいて意味のある「知恵」にしていくことや、例えば知識が少ししかなくても、それらをつなげていくことのできる力を持つことなのではないかと、私は思っています。

そうしてまた、人と人も、一人ひとり弱く小さな存在であっても、つながっていくことで、大きな力を持つ知恵の塊になれるはずだと思っています。

まだまだ暑い日が続くことと思いますが、あき 秋の気配が少しずつちかよ 近寄ってきています。

あき 秋は、勉強にも適した季節です。あき 秋の夜空に美しく輝く星のように、子どもたちを「知識」と「知識」をしっかりと結びつける「知恵」を身につけた「キラリ輝く川島の子」に育てていきたいと思っています。

今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

↓ 紙の星を基盤に並べてみました。

